

しがぎん「この1年」

パーソナル

「大藪パーソナル」を開設

大藪支店を平成24年4月、新築移転するとともに、休日にも営業する住宅ローンのご相談窓口「しがぎんプラザ」や総合的な資産運用のご相談にお応えする「パーソナル出張所」と同様の機能を支店内に設置しました。当行として初めての試みで、お客さまとの接点を大切に、との願いを込めました。「3つのブランド戦略」のひとつ「ネットワークのしがぎん」の一環です。(P19ご参照)



多様なニーズにお応え

お客さまの多様な資産形成・運用ニーズにお応えするため、『しがぎん』ネット投信 (P19ご参照) の取り扱いを平成23年10月、開始しました。また、金融機関で初めて「観光事業」のみを投資対象とした「滋賀の魅力発信ファンド」(P13ご参照) を、平成23年5月に新設しました。

一方、お客さまの利便性向上を願って平成23年3月にローソンATM及びイーネットATMとの連携を開始、平成24年1月にはイオン銀行との利用手数料を相互に無料化いたしました。「ネットワークのしがぎん」としてサービスの拡大に努めております。

商品・サービス

環境ビジネス

お取引先を多彩にサポート

『しがぎん』エコビジネスフォーラム2012「サタデー起業塾」を6月に開講しました。「環境」「医療・健康」「地域活性化」「ネイチャー・テクノロジー」の多彩なテーマでビジネスの可能性を探ります。「サタデー起業塾」は平成12年度から毎年開催し、平成23年度までの“卒業生”はのべ1,705人にのぼります。(P11ご参照)

一方、環境に特化した交流と商談を、との願いを込め、『しがぎん』エコビジネスマッチングフェアを毎年開催しています。毎回盛況で、環境ビジネスへの関心の高さを示しています。(P12ご参照)



第4次長期経営計画(3カ年)2年目の平成23年度は、「高い付加価値を提供できる金融サービス業の実現」を目指し、「3つのブランド戦略」を基本に、お客さまの多様なニーズにお応えする商品・サービスの開発・提供、店舗のリニューアルやお取引先のアジアビジネス展開のサポートのほか環境を主軸とするCSR(企業の社会的責任)の追求など、多面的な活動に全行あげて取り組んでまいりました。そして、最終年度であります平成24年度は、同計画の達成を目指して取り組んでおります。

海外拠点

「バンコク駐在員事務所」を開設

東南アジア経済の中心地・タイの首都バンコクに平成24年2月、駐在員事務所を開設しました。香港支店、上海駐在員事務所に続く当行3番目の海外拠点の誕生です。「アジアに強いしがぎん」の一環として、経済発展著しい東南アジア地区の最新の経済情報を収集し、本部アジアデスクと香港、上海の2拠点との緊密なネットワークでお取引先のアジアビジネス展開を迅速、的確にサポートしてまいります。(P17ご参照)



地銀初の中国本土向け 人民元建て融資

当行は地銀初の中国本土向け人民元建て融資を平成24年3月、実行しました。当行が近畿地銀で唯一の海外支店・香港支店を有する優位性を生かし、今回、日系企業の中国現地法人向け融資が実現しました。中国現地法人の資金調達手段はますます多様化するものと思われます。今後とも、当行はお取引先のアジアビジネス展開をサポートしてまいります。(P17ご参照)

人民元融資

「いきものにぎわい企業活動コンテスト」 で最高賞

当行は平成23年10月、「第2回いきものにぎわい企業活動コンテスト」で農林水産大臣賞(一般部門最高賞)を受賞しました。同コンテストは、生物多様性の保全・再生に取り組む企業・事業者を顕彰するもので、当行役職員あげての琵琶湖畔での「ヨシ刈り」や「外来魚駆除釣り」、「ニゴロブナ・ワタカ放流事業」など「CSRのしがぎん」としての環境保全活動を評価していただきました。(P25ご参照)



CSR